

平成29年1月吉日

学校長様

公益社団法人マナーキッズプロジェクト
理事長 田中日出男

マナーキッズショートテニス教室を媒介とした体育・道徳融合授業 開催に際してのお願い

この度は、貴校でマナーキッズショートテニス教室を開催させて頂くことになりました。いろいろご尽力頂きましたこと、心よりお礼申し上げます。

このマナーキッズショートテニス教室は児童達にテニスをしながらか日本の伝統的正しい姿勢、お辞儀・挨拶の仕方などの基本的マナーを体得していくという教室です。既に全国で47都道府県において約175,000人の幼稚園・保育園園児、小学校児童が参加しましたが、「挨拶をする子が増えた」「子供をプラス方向に変える力を持っている」といった趣旨の報告が数多く寄せられております。全国で初めて予算化した品川区の浜川小学校から「規律正しい児童は学力も大きく向上する」-「マナーキッズ」を「市民科授業」に取り入れて-という事例報告がされております。

この教室がきっかけとなり、学校、家庭、そして地域社会が一体となって、児童の変化が持続するような対応をお願い致します。

マナーキッズショートテニス教室、礼法指導の様態及び体育・道徳融合授業に必要な資料は、公益社団法人マナーキッズプロジェクトのホームページから、「開催したい」をクリックし、「マナーキッズショートテニス教室を媒介とした体育・道徳融合授業」から動画でご覧頂けますし、資料を印刷できます。また、ホームページから「体育・道徳融合授業について」のリーフレットをダウンロードできます。

マナーキッズショートテニス教室開催にあたり、次に諸点にご留意頂ければ幸いです。

1 開催時間について

開催時間設定の標準は次の通りです。

10:00 地元指導者集合、会場設営、地元指導者とのミーティング

10:40~10:50 全校児童対象のお辞儀・挨拶指導

マナーキッズショートテニス教室は、テニスをしながらかマナーを体得していく教室です。マナーキッズショートテニス教室は、特定の学年対象の場合も、専門家による挨拶・お辞儀の仕方の指導は、全校児童が受けて頂くことより、朝礼の際等に全校児童が同じやり方で挨拶するようになり、学校全体の「挨拶運動」へと、発展していった学校がたくさんあります。

わずか、10分間ですので、2時限と3時限の休み時間を利用するか、他の時間を設

定して全校の先生方、児童が、礼法指導を受講するようにして下さい。言葉を述べてから正しいお辞儀をする、先生から児童に「おはよう」と声をかけるのではなく、児童から先生に「おはようございます」と挨拶する等々です。

10：50～12：20 マナーキッズショートテニス教室

マナーキッズショートテニス教室に際して、コート面数に応じて、あらかじめ班分けをしておいて下さい。例えば8面使用の際は8班に班分けし、所定のコートに直ちに入れるように事前準備をお願いします。

13：40～15：10 マナーキッズショートテニス教室

標準時間を参考にして、貴校の時間に応じて設定して下さい。

2 1回当たりの人数について

マナーキッズショートテニス教室の1回当たりの人数は、体育館の広さ、地元指導者の人数を勘案して決定しますが、概ね次の通りです。

体育館の広さ	コート数標準（指導者エリア十分確保）	コート数最大限（指導者エリア狭い、ボールを手で投げる）
46M×27M	8面（生徒80名、指導者16名）	16面（生徒160名、指導者32名）
21M×25M	4面（生徒40名、指導者8名）	8面（生徒80名、指導者16名）
19.8M×30.2M	5面（生徒50名、指導者10名）	10面（生徒100名、指導者20名）
19.7M×27M	5面（生徒50名、指導者10名）	10面（生徒100名、指導者20名）
14M×21M	3面（生徒30名、指導者6名）	4面（生徒40名、指導者8名）

指導者数はコート1面に対し、最少2名、できれば3名

児童数は、コート1面に対し、10名程度です。

3 開講式要領について

学校側司会者：ただいまよりマナーキッズテニス教室を開催します。一同礼。

はじめに、校長先生より、お話を伺います。（校長不在の際は副校長）

学校長挨拶：3分以内をお願いします。

学校側司会者：次に、公益社団法人マナーキッズプロジェクト理事長を紹介して下さい。（理事長不在の際は、当日担当のマナーキッズ講師を紹介、以降はマナーキッズプロジェクトで対応します）

4 閉講式要領について

司会進行：マナーキッズ講師が行います。

修了証書授与：校長先生から代表者2名程度に授与。後は、教室にて当時中に授与。

5 保護者向け講話について（任意です）

児童がマナーキッズショートテニス教室を受講している間に小笠原流礼法鈴木万亀子総師範による保護者対象の「家庭内の躰」の講話を開催しております。開催を要望される学校は事務局までご連絡下さい。

なお、総師範、総師範代行によります、講話などのビデオ撮影はお断り致します。

写真撮影はかまいません。

保護者向け講話への参加呼びかけ文書は、公益社団法人マナーキッズプロジェクトのホームページ「開催したい」をクリックし、「マナーキッズショートテニス教室を媒介とした体育・道徳融合授業」から取り出すことができますのでご利用下さい。

また、同ホームページから保護者向け講話の要旨を動画でご覧頂けますので、当日、ご欠席の保護者にご案内下さい。

6 教育委員会、他小学校の見学について

教育委員会及び近隣小学校、PTAの方々に見学のお声をかけて頂きましたら幸いです。

7 修了証書について

開催日の一週間ぐらい前に修了証書を送付します。

修了証書は当日までに、名前を入れておいて下さい。パソコンでも手書きでもどちらでも結構です。パソコン名前入力ソフトは、公益社団法人マナーキッズプロジェクトのホームページ「開催したい」をクリックし、「マナーキッズショートテニス教室を媒介とした体育・道徳融合授業」から取り出すことができます。

8 感想文について

この教室は必ず終了後、感想文を書いて頂いております。

教室が終わりましたら、なるべく早くに、感想文を書かせて下さい。それは、スポーツの後、すぐに勉強にきりかえる習慣をつけて頂くことにもつながります。教室に対する感想、コーチへの手紙等なんでも結構です。

用紙は各学校のほうでご用意いたします。

感想文は一週間以内に下記へお送り願います。

166 - 0002 東京都杉並区高円寺北 3 - 22 - 3 デルコホームズ4階

公益社団法人 マナーキッズプロジェクト

事務局 感想文係 宛

9 用具について

テニスの用具（ラケット、ボール、ネット）及び横断幕は、地方の学校は、開催日の前々日までに、東京近郊の学校は、開催日の前日までに送付します。

用具が、学校へ到着しました際、「 月 日午後 時（閉講式終了後1時間以降からの時間を指定）に荷物を返送しますので、取りに来て下さい。」と頼んで下さい。

或は、佐川急便の近くの営業所（104でお聞き下さい）に連絡して、取りにきてもらって下さい。

用具は、当日の会場（体育館）へ運んでおいて下さい。

なお、荷物保管先のフジラインは、佐川急便の関係会社です。佐川急便以外の運送会社は使用しないで下さい。

やむを得ず、開催日に荷物を返送できなかった場合は、必ずマナーキッズプロジェクト

ト事務局へご連絡下さい。

10 児童が当日持参するものについて

- ・ 水筒
- ・ タオル（体幹遊び用）各自1本、ハンカチ不可
- ・ 雑巾各自1枚（使い古しで結構です）

11 学校側で当日用意して頂くものについて

- ・ 体育館までの道順矢印
- ・ コーチ用飲料水（やかんに水で結構です）
- ・ ワイヤレスマイク1本、マイクスタンド1本
- ・ 名前記入の修了証書
- ・ 用具返送時使用 ガムテープと台車（会場に用意しておいて下さい）
- ・ 給食（午前、午後にまたがる場合。費用は公益社団法人マナーキッズプロジェクト負担）

12 受益者負担について

マナーキッズショートテニス教室開催にあたり、小笠原流礼法総師範・師範またはマナーキッズ講師派遣交通費、宿泊費、謝金、地元指導者交通費、午前・午後にまたがる場合は昼食代及び用具送付相当額等の費用が発生します。受益者負担の観点から、少なくとも用具送付相当額（1万円～2万円）をご負担頂くようお願いしております。可能であれば指導料として、3万円～5万円頂ければ幸甚です。

学校からの支出が困難な場合は、地元ロータリークラブ他のご支援を頂いているケースがあります。また、PTAからご寄附を頂くケースもあります。保護者にミニチュアテニスボール（マナーキッズ・リマインドボール）を贈呈し、1個400円以上のご寄付を頂戴する場合があります。

或は、公益社団法人マナーキッズプロジェクトでは、『「おもてなしの心を世界へ」広げよう スポーツと礼儀で子供は変わる』特集号（親子で学ぼう！マナーキッズ体幹遊び、川淵三郎最高顧問インタビュー、おうちで「マナー教室」、家庭内のしつけ7カ条、「マナーキッズ」調べ活用帳）を発売しておりますので、1冊200円でご購入頂ければ幸いです。

また地域によりましては、外部指導に対し、教育委員会などより資金が出る場合もあり、それをご寄附頂く場合もあります。

教育委員会などへ、一度ご相談頂くようお願いいたします。

なお、東日本大震災復興支援事業の一環をして実施する場合は、小学校他のご負担はありません。

本プロジェクトは、企業、ロータリークラブ、個人の皆様方の寄付により運営されており、プロジェクト全員がボランティアの非営利組織でございますので、ご理解をお願い致します。

13 マナーキッズショートテニス教室開催後のフォローについて

マナーキッズショートテニス教室を媒介とした体育・道徳融合授業を通じて、子供達は正しいお辞儀・挨拶ができるようになります。しかし、それが持続するかどうかは、家庭、学校でのフォロー如何にかかっています。

マナーキッズ教室のフォローの一環として「マナーキッズ」調べによるフォロー並びに体育授業他における正しい姿勢、お辞儀・挨拶及び体幹遊び導入によるフォローを実施しております。

公益社団法人マナーキッズプロジェクトのホームページ「開催したい」をクリックし、「マナーキッズショートテニス教室を媒介とした体育・道徳融合授業」の「教室開催後のフォロー要領」に記載しております。

(1) 「マナーキッズ」調べによるフォロー（原則として有償）

明石要一千葉敬愛短期大学学長のご提言により、幼児期、小学校期に身につけるべき、言葉、正しいお辞儀・挨拶、歩き方・姿勢、生活、社会規範を明確にし、それに向かって、本人、保護者、教師が一体となって取組み、次代を担う子供達が将来、世界各国の人々から尊敬される日本人になる一助にすることを目的にしております。

保護者及び先生は、子供達が正しいお辞儀・挨拶、生活習慣等を見につくように「マナーキッズ」調べをご活用し、マナーキッズショートテニス教室開催前或いは直後と、8ヶ月程度後の変化を数値的にフォローして下さい。

「マナーキッズ」調べの利用の仕方は、公益社団法人マナーキッズプロジェクトのホームページから、「開催したい」をクリックし、「マナーキッズ」調べという項目がありますのでご覧下さい。

なお、「マナーキッズ」調べで70点以上の児童を対象にした「マナーキッズ」調べ表彰者発表会を例年10月に東京において開催しており、出場者の中からマナーキッズ大使を選考し、アメリカのサマーキャンプに派遣しておりますので、挑戦して下さい。

また、先生、保護者或いは地元テニス協会他とタイアップしてクラブ活動、マナーキッズショートテニス同好会を発足させ、文部科学大臣杯マナーキッズショートテニス全国小学生団体戦（1年から6年までの学年別、男女別団体戦、単2、複1）を目標にしている学校が増えておりますので、是非挑戦して下さい。

(2) 体育授業他における正しい姿勢、お辞儀・挨拶及び体幹遊び導入によるフォロー

正しい姿勢、お辞儀・挨拶の仕方は、繰り返し行うことによって身につきます。

また、正しい姿勢を保つためには、体幹を日々鍛える必要があります。別紙の「正しい姿勢、体幹遊び導入計画・実績表」にご記入の上、公益社団法人マナーキッズプロジェクト事務局宛ご報告をお願いしております。

14 メディア対応について

本プロジェクトは、スポーツ庁の後援を頂いております。

地元メディアに取材依頼をお願いします。

15 問合せ先

1 6 6 - 0 0 0 2

東京都杉並区高円寺北 3 - 2 2 - 3 デルコホームズ 4階

公益社団法人マナーキッズプロジェクト 事務局

Email office365@mannerkids.or.jp

URL:<http://www.mannerkids.or.jp/> ホームページをご覧ください。

電話 : 03 - 3339 - 6535 F A X : 03 - 6426 - 1580